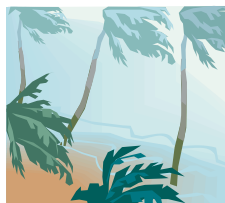


① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・マタイ7の24～27

イエス様は、山の上でとても大切なお話をされました。その最後に、このように言われました。わたし(イエスさま)の言葉を聞いて、その通りに行う人は、岩の上に家をたてた人のようです。岩の上にたてられた家は、大雨がふり、かぜがビュービューふいても、たおれません。頑丈な岩の上に家がたてられていたからです。しかし、わたし(イエスさま)の言葉を聞いて、いい話だなと思っても、その通りに行わない人は、砂の上に家を建てた人のようです。砂の上にたてられた家は、嵐がくると、その家は倒れてしまい、しかもひどい倒れ方でした。



みことばに従っていく人は、どのような、嫌な事、苦しい事がおきても、イエス様に助けられて決して負ける事はありません。なぜなら、今までイエス様の言葉、聖書の教えに従って来るなかで「イエス様はすごい、本当の神様だ!!」という事を何度も体験し、苦しい中にあっても、「あの時、聖書の約束通りにして下さったイエス様は、今回も、必ず聖書の約束通りに、私を守り、助けて下さり、必ずよい方向に導いて下さる。」と信じる事ができるからです。そして、神様の約束を信じて、お祈りしていく中で、神様は、どうすれば良いかアイデアを教え、力を与え、助ける人を与えて、どんな嫌な事、つらい事も乗り越えさせて下さいます。



聖書の言葉に従っていくのは、岩の上に家を建てるように大変な時もあります。しかし、そのような人は、どんなにつらい事や、悲しい事があっても負けない人になれます。ですから、お祈りして神様の力をいただきながら、私達は、毎日、イエス様の教え、聖書の言葉に従っていく人になりましょう。



③ 聖書の言葉を2回告白しよう。

みことばを<sup>じっこう</sup>実行する<sup>ひと</sup>人になりなさい。

<sup>じぶん</sup>自分を<sup>あざ</sup>欺いて、<sup>き</sup>ただ聞く<sup>もの</sup>だけの者であってはいけません。

ヤコブ1の22

④ チャレンジしよう

あなたは、<sup>みことば</sup>御言葉を<sup>じっこう</sup>実行する<sup>ため</sup>為にどのようにしていきたいですか？

- ア) イエスさまのことを つたえる (だれに)
- イ) まいにち、おいのりし つづける (だれのために、どんなことを)
- ウ) まいにち、ありがとうを さがして まわりのひとに、いう。
- エ) そのほか・じぶんで かんがえたこと

⑤ ころを あわせて おいのり しよう

